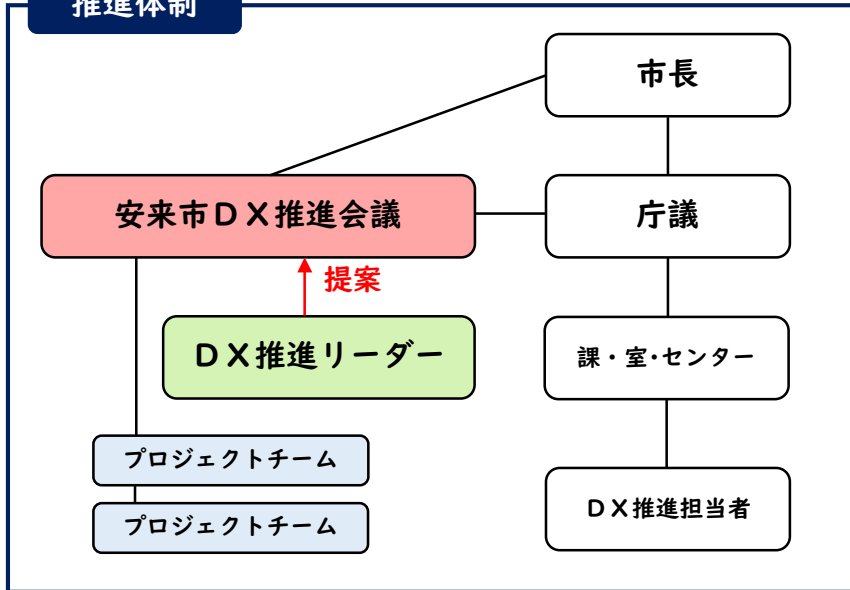


安来市DX推進体制の見直し

安来市DX推進計画及びアクションプランの策定によりDXの方向性を示したところであり、今後は業務効率化や市民サービス向上に繋がる取組を自律的に推進できる体制に変更する。

併せて、各部署において中心的にDXを推進する人材（DX推進リーダー）を育成する。

推進体制



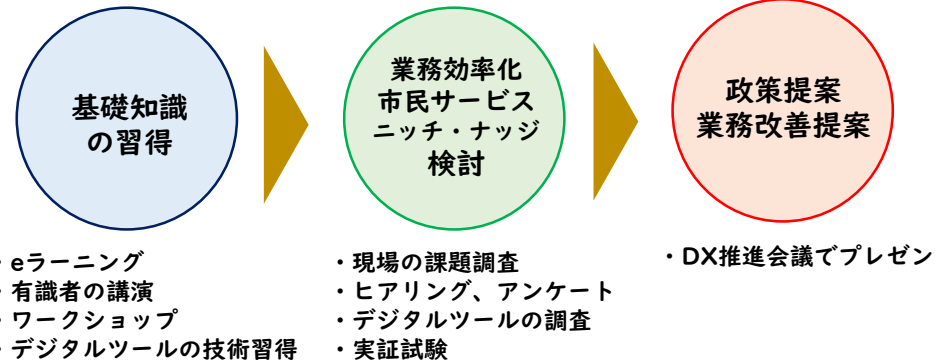
- ・事業実施に際し、必要に応じて横断的なプロジェクトチームを設置する。
- ・DX推進担当者は、チャットボットや公共施設予約システム等、DXツールの各課担当者

職員研修（全職員）

- ・DXの基礎的な知識、基本的なICTツール等を研修し、DXリテラシーの向上を図る。（隔年開催）
- ・管理職については、別途管理職DX研修を実施（隔年開催）

DX推進リーダー

- ・令和6年度より、DX推進リーダー（概ね30・40代の職員25名）の育成を開始。今後50名を育成し各課1名の配置を目指す。
- ・DX推進リーダーは各部からの推薦で市長が任命。任期は2年。（人事異動の対象となっても継続任命）
- ・DX推進リーダーは各種のDX研修を受講した上で、個人又はグループ単位で自ら課題を見つけ、調査・分析・検討を行い、検討結果を基に政策提案や業務改善提案をDX推進会議に対して行う。



デジタルツールによるデジタル化が目的ではない。
市民目線での課題発見や解決に向けた
「サービスデザイン思考」による提案を！